

ふみびと

温かい「声」

第272号
発行所
文通村事務局
編集 広報部
千葉県成田市

顔も声も 知らぬからこそ

ある時ネット通販で雑貨を購入したら、商品と一緒に届いた一枚の手紙。そこには手書きで商品のお気に入りのお礼と、「私のお気に入りのお茶です。よかったら召し上がってください」という一文が。その一言といっしょ添えられた3杯分のティーバッグの紅茶がとても美味しく感じられたのは、普段飲むインスタントのものよりも高価な茶葉を使っているから、というだけではきつとなく、送ってくれた方の気持ちの温かさがあったからなのかもしれない。

「普通」ではないほんのちよつとの気遣いのおかげで、顔の見えない相手であるにも関わらず温かい「声」が聞こえたように感じました。

「声」を届けようという気持ちで、「声」を届けてみてはいかがでしょう。



お店とは違って顔を合わせること、お互いに「ありがとう」と言うこともない関係なのに、普段顔を合わせて接客を受ける時とは少し違う温かい気持ちを受け取ったような気分。

顔が見えないからこそ、声が見えないからこそ、「声」を届けようという気持ちで、「声」を届けてみてはいかがでしょう。

紙に乗せた「声」はいつもより少し心の奥に届くかもしれません。

風にゆられて誰かに届け!
風船便

風船便はいつでも誰でも参加できますが、その受取は新規の方へ優先されます。誰に届くかは風次第...。送り方は簡単。下の風船便切手を切り取って手紙に貼り宛名に「風船便を受け取った方へ」と書いて、差出人名を書くだけです。あ事務返信筒にのりをつけて、封筒に入れてください。

風船便

次回発送日

次回発送日は30日です。送りたいお手紙がある場合は、それぞれ2日前の28日までに事務局に到着するように余裕をもってポストに投函してください。

言葉の冊子

先日、募集した言葉の冊子「今年目標」には本当にたくさんの方に投稿いただき、ありがとうございます！投稿の全てをWEB上からご覧いただけます。今回の言葉の冊子が交流のきっかけにつながれば嬉しいです。

スタート

新人らしき人たちをちらほら見かける季節になった。新社会人も新入生もなぜだか見てわかるから不思議だ。服や持ち物が真新しいだけでなく、全身からやる気や緊張が伝わってくるからだろう。先日は、道の向こうからやってくる小学一年生とすれちがった。大きなランドセルを背負って歩いてくる小学一年生とすれちがった。だ、疲れちゃったんだろうか、大丈夫だろうか。そう思って近づいてみる。ああ、やっぱり荷物が多すぎるんだ、心の中、「ありがとう」を言い、私はまた歩き出した。